



農業者研修

6月18日、農業委員会主催の農業者研修に11名の市内農業者が参加しました。

研修内容はきゅうり栽培の実践講習、JA 花園農産物直売所の視察、西多摩農業改良普及センター職員の野地さんによる車内講習でした。

研修では、参加者からの熱心な質問がとびかい、充実した研修となりました。

今後、視察したい施設や、興味のあるテーマがありましたら、いつでも事務局へお知らせください。



きゅうりの専門講習



広々とした JA 花園農産物直売所



露地栽培をじっくり見学

根菜 品目別標準価格			
品目	量目	単価	品目
大根	1kg	80	大根
	1.5kg以上	120	赤カブ
人参A	500g	130	ゴボウ
B	4	80	小カブ
木芋L	1kg	350	ズッキーナ
M	1kg	300	ニホ大根
曲がり分B	4kg	250	芋玉不皮
L	500g	180	うずら
M	500g	160	ウド
小ネギ	300g	130	マアケ
泥ネギ	2kg以上	350	アケコ
下仁田泥	1kg	100	セロリ
ネギ	4	100	
下仁田(小)	1kg	100	
梅干大根	1kg	100	

野菜の価格基準が明示されている

☆ 株式会社 ときわ研究場

(きゅうり専門の種苗会社)

〒355-0167

埼玉県比企郡吉見町田甲 1087

tel 0493-54-1155

☆ JA花園農産物直売所

(観光施設型農産物直売所)

〒369-1246

埼玉県大里郡花園町大字小前田 554-3

tel 0485-84-1364

フレッシュ&リターン セミナー受講

西多摩農業改良普及センターで実施している若手農業者向けセミナーを受講している熊川の野島一泰さんにお聞きしました。

「農業に関して右も左も分からない自分が今年から父の後を継ぎ、畑仕事を始めています。畑仕事をしている周りの人は親切にしてくれますが、まだ何を質問していいかも分からない『農業素人のだなあ』とつくづく感じています。そんな中、『フレッシュ&リターン農業後継者セミナー』に参加する機会を得、ぜひにと思い申し込みました。

まだ始まったばかりなので、畑仕事のことがわかってきたとは思いませんが、福生だけでなく、東京の色々な地域の農業後継者の人たちの熱意を感じ、自分も『農業後継者の一人なんだ!』と、私以上に農業『チョー初心者』の妻と気合の入ってきた今日この頃です。」

ぜひ奥様と力を合わせてがんばっていただきたいと思います。



一泰さんと奥様の利恵さん

花いっぱい運動

今春も市内農家で大切に育てたサルビア・マリーゴールドを市内各所に植栽しました。

赤・黄・橙の鮮やかな花が道行く人を和ませています。

この運動は町会、自治会、商店街、市民ボランティアの協力により行われています。



information

★農業担い手メールマガジン配信中★

農林水産省が発信する農業担い手メールマガジン（月2回）では、行政担当者から現場の農業者へのメッセージや新規事業の紹介等を行っています。

下記から配信登録できます。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

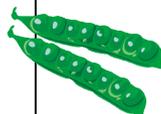
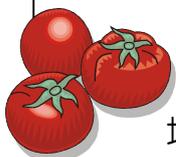
★秋の行事予定★

産業祭 10月26日（日）
第26回福生市農産物共進会
11月15日（土）、16日（日）

お気軽にお問い合わせください!

福生市農業委員会事務局
福生市生活環境部
地域振興課 地域振興係内
TEL 042-551-1699
FAX 042-552-9433
E-mail

f-sinkou@city.fussa.tokyo.jp



防災協力農地協定締結

福生市と西多摩農業協同組合は、福生市内において大規模な災害が発生、又は発生するおそれがある場合の応急対策について、協定を締結しました。

これは、災害が発生した場合、あるいは発生するおそれがある場合に、市からの要請により生鮮食料品等の提供や、農地を緊急的に避難場所や資材置き場として提供できるようにしたものです。

西多摩地域で一番

農協と地方公共団体との協定の締結は、都内では17箇所程度結ばれています。西多摩地域、また、立川より西側では初めての締結となります。

この協定により、災害時において市民の生命を守ることや、防災的な側面を持つ農地の存在を市民にPRできるものと考えます。